

地域コミュニティによる空き家の利活用を促進するためのマニュアルの作成 (特定非営利活動法人くらしまち継承機構)

課題と目的	空き家の増加という全国的な課題に対して、地域コミュニティによる空き家利活用を試行的に行い、得られた知見及び専門家からの助言等から、地域コミュニティによる空き家利活用を促進するためのマニュアルを作成する。
取組内容	静岡市清水区を対象に、①自治会へのアンケート調査 ②モデル自治会・モデル空き家の抽出 ③試行的利活用実験 ④専門家による検討会議 ⑤マニュアルの作成
成果	①清水区内自治会の空き家に関する状況、動向、課題等を把握することができたと同時に、自治会長の空き家に対する認識を新たにできた。 ②清水区の3地域3空き家において試行的利活用実験を実施した。 ③地域コミュニティによる空き家の利活用を促進するためのマニュアルを作成した。

静岡市清水区 自治会数	291
回答自治会	238(82%)
対象世帯数	60,594
空き家	1,896 (3.1%)
所有者把握の空家	1,082(57%)
利活用可能な空き家	74

空き家利活用実験:見学会&活用検討WS

